

平成16年度事務事業評価表

担当	消防本部	予防課	内線等	99-2102
事業コード		事務事業名	女性防火クラブ・少年消防クラブ運営事業	
根拠法令等			A法令 B条例 C規則 Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	消防・救急

②事務事業の内容

対象（受益者）	市民に対し
手 段	女性防火クラブ・少年消防クラブの活動を助成、企画運営等することにより
想定する成果	消防、防災に係る啓発、意識普及に資する。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
女性防火クラブ員数	47人	49人	45人
少年消防クラブ員研修参加人員	39人（中学1年生6校）	35人（中学1年生7校）	22人（中学1年生2校）
訓練研修等実施回数	16回	17回	18回

④成果指標

成果指標名	①	②
訓練研修等実施回数		—
成果指標の説明	訓練研修等実施回数	—

⑤事業の進捗状況

（ 一般会計 ）

（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	18回
	実績	16回	17回	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	—	—	—
事業費	事業費	408	376	427
	人件費	2,029	2,411	2,484
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	2,437	2,787	2,911
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,437	2,787	2,911

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	2	心臓マッサージの必要な患者に対しての除細動器の取り扱いをする講習会を実施した。
経済効率性	3	3	女性防火クラブに対しては、年額50,000円の補助金を支出している。
事務効率性	3	3	訓練参加者に対して事前に資料の配布をし、事前知識の向上を図っている。
必要性	3	3	消防、防災に係る啓発、意識普及及び災害発生時の初動体制で住民同士の助け合いの向上などに不可欠である。
小計	12 /12 満点中	11 /12 満点中	
市民参加度	1	1	女性防火クラブ等の活動に合わせて、市民全体の参加が望まれる
合計	13 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	B	
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

ほぼ月1回行われている役員会において、毎回応急手当等の研修を実施した。また、研修等で習得度が良い人を指導者として活動させることにより習得度を向上させた。

⑧今後改善すべき点

今後も市のイベントの中で活動をするなど、市民の中にとけ込んだ活動を継続したい。少年消防クラブ員（全中学生）の活動が、一日消防学校入校訓練程度のため、見直し、充実を図っていく。

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	消防本部	予防課	内線等	99-2102
事業コード		事務事業名	防火施設確認事務事業	
根拠法令等			A(法令) B条例 C規則 Dその他 Eなし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	消防・救急

②事務事業の内容

対象(受益者)	消防設備等の設置者に対して
手 段	消防設備の設置工事の届出受付、検査を実施することにより
想定する成果	火災発生時の被害の軽減を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
消防設備等の設置届出数	63件	95件	100件
消防設備検査済証発行数	36件	40件	45件
着工届出件数	79件	104件	105件

④成果指標

成果指標名	①	②
消防設備の設置届出件数		消防設備の検査済証発行件数
成果指標の説明	消防設備の設置届出件数	消防設備の検査済証発行件数

⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	100件
	実績	63件	95件	—
成果指標 ②	計画	—	—	45件
	実績	36件	40件	—
事業費	事業費	252	251	250
	人件費	12,176	12,054	12,420
	(人数)	1.5	1.5	1.5
	合計	12,428	12,305	12,670
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	12,428	12,305	12,670

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	消防設備の検査・確認により適切な消防用設備の施行が達成された。
経済効率性	3	3	この事務事業に関する経費は少額である。
事務効率性	3	3	建物の大きさ、消防用設備の規模により適切に検査員等の増減をし検査項目の効率をはかった。
必要性	3	3	火災発生時の被害軽減のため不可欠な事業である。
小計	12 /12 満点中	12 /12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	12 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

建物の大きさ、設備の規模により検査員を増減させ、柔軟に対応した。

⑧今後改善すべき点

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	消防本部	予防課	内線等	99-2102
事業コード		事務事業名	焚火・花火の打ち上げ届出事務処理・指導事業	
根拠法令等		A法令	B <u>条例</u>	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	消防・救急

②事務事業の内容

対象（受益者）	市民に対し
手 段	焚火・花火の打ち上げの届出により、適切な焚火・打ち上げ場所等を指導し
想定する成果	火災発生や人身への被害防止を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
花火の届出数	96件	105件	100件
焚火の届出数	311件	318件	310件
焚火による火災件数	2件	3件	2件

④成果指標

成果指標名	①	②
	花火の届出件数	焚火の届出件数
成果指標の説明	花火の届出件数	焚火の届出件数

⑤事業の進捗状況（ 一般会計 ）（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	100件
	実績	96件	105件	—
成果指標 ②	計画	—	—	310件
	実績	311件	318件	—
事業費	事業費	0	0	0
	人件費	2,029	2,411	2,484
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	2,029	2,411	2,484
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,029	2,411	2,484

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	2	焚火による火災発生はおさえられている。
経済効率性	3	3	この事務事業に係る経費はない。
事務効率性	3	3	花火は書類での届出とし、焚火については口頭の届出で可としている。
必要性	3	3	届出時に適切な指導で事故発生を抑制できる。
小計	12 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	12 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	B	
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

特に危険な行為届出者に対して現場に赴き立会いのもと指導した。

⑧今後改善すべき点

焼却物の中に産業廃棄物を混入する場合がありますので、焼却物の内容を詳細に聞くなど適切な指導をしていきたい。 軽微なものや自己判断したり、消火前に火元を離れる等の案件もあり、今後も啓発が必要。
--

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載